

ひ・び・き

平成 28 年 4 月 8 日

平成 28 年度スタートしました！

昨日、2年生から6年生までの188名で新学期をスタートさせました。
始業式で、こんな話を子どもたちにしました。



新学期って、不思議なもので、何となくワクワクするよね。

新しいスタートのときって、何かできそうな気がします。みんなの顔からも、そのがんばろうという気持ちがあふれています。

きっとみんなは、この1年こんなことを頑張りたい！こんなことができたらいいな。など、いろいろ目標をもってくれていると思います。

1年間を終えたとき、何でもいいから、こんなことができたよ！変わったよ！と言えるよう、今の自分より一つ上の自分を目指して、新しい先生、新しい友達とがんばりましょう。

校長先生から、1学期をスタートするにあたって、こんな学校になったらいいなという話をします。

顔には、いろいろあるね。笑った顔。冷や汗タラッの顔、怒った顔、泣いた顔…。みんなはどんな顔が好きですか？（挙手してもらうと、冷や汗タラッの顔が1人。残り全員が笑った顔。）

校長先生も笑顔が大好きです。だから、この弘道小学校を笑顔いっぱいの学校にしたいなと思っています。

そこで、笑顔になるための方法、ヒントになる2つの話をします。「やあ」です。

「や」・・・やさしく

やさしくは、誰に対してもやさしくすることです。例えば、困っている人がいたら、「どうしたの？」と声をかけてあげてほしいなと思います。

「あ」・・・あきらめない

あきらめないは、最後まであきらめないでやりぬくことです。途中でしんどいと思うこともあるだろうけど、そこであきらめてはいけません。最後までがんばりぬけば、必ず笑顔になれます。

これからは、「やあ！」を合言葉にがんばり、弘道小学校を笑顔いっぱいにしていきましょう！

弘道小の生活の約束！

始業式の後、生活指導担当の川見先生から弘道小学校の生活の約束について話がありました。
「ア・ロ・エ」の話でした。

ア・・・あいさつ
ロ・・・ろうかの歩き方
エ・・・えがお



どれも、弘道小学校の生活を笑顔いっぱい、しかも、安全に過ごすために重要な約束です。川見先生の話をつなずきながら、真剣な目で話を聴く、子どもたちの姿勢に弘道っ子の素晴らしさを感じました！ GOOD!!

6年生のみんなが入学式の会場を整えてくれました！

始業式を終えお弁当を食べた後、6年生が学校の機関車として、入学式の会場づくりをしてくれました。

もくもくと掃除をしてくれる子、教室や渡り廊下を飾ってくれる子…。それぞれの役割をしっかりと果たしている6年生の姿に最高学年としての責任と自覚を感じました。



さすが、6年生です！

お詫びと訂正

昨日の学校だより No.1 の、校長の冒頭のあいさつ文の中で、お恥ずかしいミスをしておりまして、誠に申し訳ありませんでした。

反省しております。

今後、このようなことのないよう気をつけます。

冒頭のあいさつ文*****

【誤】

【正】

本稿の教育活動

本校の教育活動



- 出会えた奇跡 -

7日の始業式、8日の入学式で多くの出会いがありました。「出会えた奇跡」の言葉を胸に、子どもたちのよさを認め、ほめることを大切にした肯定的な関わりを全職員で行っていきます！

何か気になることがあれば、遠慮なくおたずねください。

TEL
52-2105

